

高齢者バス利用等助成 大幅見直しを検討中



70歳以上の住民税非課税の高齢者に年間4千8百円のバス券を補助する制度があります。バス券以外に、リフレや赤いベレーの入浴券やタクシー券(タクシーは阿寒・音別のみ)にも使えます。しかしこれまでも多くの課題が指摘されていて市も抜本的に見直すことになりました。

住民税を払っている者がもらえないのはおかしくない?

ガソリン券を出しているところもあるらしい

市内の銭湯でも使わせてほしい

そもそも金額が少ない

釧路でもタクシーを使いたい

無料パス券にしてほしい



高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会は、「高齢者の社会参加を促すためにも、原則としてバス利用に対する助成とする」方向性を

打ち出しました。これを受け、市は課税非課税の枠を取り払い、一定の年齢を超えた全ての高齢者に対するバス助成に変更する予定です。

新助成制度?

バスに一回乗るごとに100円を支払えば、釧路市内ならどこまでも乗れる乗車証を助成することを検討中です。ただし、まだ決定したものではありません。

紙 智子



はたやま和也

灯油高騰!! 福祉灯油の実施を要請

灯油代が値上がりし、4年ぶりに1リットル100円を超えました。経済的に厳しい家庭にとっては、例年以上に本當に心配です。

11月14日、共産党市議団は、釧路市に対して高齢者、障がい者、ひとり親家庭や低所得世帯などを対象に、福祉灯油を実施するよう要請しました。

岩隈副市長は議会議論も様々あるが、要望



の趣旨は市長に伝えると答えました。釧路市は「ぬくもり助成金(福祉灯油)」を8年前に廃止しています。

赤いベレー、リフレ入浴券を残して

◆29年度の交付内訳◆

釧路市	バス券	77.2%
	入浴券	22.8%
阿寒町	バス券	18.6%
	タクシー券	43.6%
	入浴券	37.0%
音別町	バス券	27.0%
	タクシー券	58.6%
	入浴券	15.6%

阿寒町民は赤いベレーの入浴券を選んで人がかなりいます。しかも、赤いベレーの入浴券助成は合併前から行われていて、町民にも親しまれていました。釧路市内と違ってバスは不便です。阿寒・音別に限定してタクシー券を残すことも検討しているようですが、町民に喜ばれる「赤いベレー入浴券」はなんととしても残してほしいものです。



課税・非課税の区別の廃止は前進ですが、他市のように**無料パス券**にしたほうが更に喜ばれます。(村上市議談)

村上かずしげ

通信 18.12.2

発行 日本共産党釧路市議団 Tel.22-6121

バス、タクシー、ガソリン、入浴券を自由に選べる制度にしてほしい